

下平 滋隆 (信州大学医学部附属病院先端細胞治療センター)

④洗浄血小板による非溶血性輸血副作用の予防

加藤 栄史 (愛知医科大学輸血部細胞治療センター)

5). [5月26日(土)9:35-11:35 第3会場]

CSL ベーリング・シンポジウム：世界における血漿分画製剤治療の現況

[共催：CSL ベーリング株式会社]

モデレーター：高松 純樹 (愛知県赤十字血液センター 所長)

稲田 英一 (順天堂大学麻酔科学・ペインクリニック講座 主任教授)

シンポジスト：

①欧米の血漿分画製剤使用状況：凝固因子製剤(クリオプレシピテート/フィブリノーゲン)とアルブミン製剤

小川 覚 (京都市立医科大学麻酔科学)

②日本における大量出血/危機的出血に対する治療の現状と問題点

宮田 茂樹 (国立循環器病研究センター輸血管理室)

③アルブミン結合毒素とその対策—アルブミン透析(extracorporeal albumin dialysis : ECAD)—

阿部 貴弥 (岩手医科大学泌尿器科)

④海外のアルブミン治療エビデンス解析

安村 敏 (富山大学附属病院輸血・細胞治療部)

6). [5月26日(土)13:00-15:00 第3会場]

危機的出血への輸血治療を検証する [共催：日本赤十字社]

モデレーター：稲田 英一 (順天堂大学麻酔科学・ペインクリニック講座 主任教授)

高松 純樹 (愛知県赤十字血液センター 所長)

シンポジスト：

①血液型判定と凝固検査

福武 勝幸 (東京医科大学臨床検査医学 教授)

②危機的出血時の凝固因子、血小板補充のタイミングとその意義

宮田 茂樹 (国立循環器病研究センター輸血管理室)

③出血死増加のリスク因子

入田 和男 (九州大学病院医療安全管理部)

④危機的出血時の放射線照射の必要性

藤井 康彦 (山口大学医学部附属病院輸血部)

7). [5月26日(土)14:00-16:00 第4会場]

輸血細胞治療：基礎から臨床へ

モデレーター：富山 佳昭 (大阪大学医学部附属病院輸血部 病院教授)

山本 晃士 (名古屋大学医学部附属病院輸血・細胞治療部)

シンポジスト：

①次世代の血管新生治療の開発

南野 徹 (千葉大学大学院医学研究院先端応用医学講座循環病態医科学)

②VWF 研究深化で示された TTP 診断と血漿交換療法のエビデンス

藤村 吉博 (奈良県立医科大学附属病院輸血部 教授)

③TRALI 発生機序の解明を目指して—白血球抗体の検出および好中球活性化試験を中心に—

平山 文也 (大阪府赤十字血液センター研究部)

④不死化赤血球前駆細胞株からの赤血球の人工生産

中村 幸夫 (理化学研究所バイオリソースセンター細胞材料開発室 室長)